

令和5年度一般会計6月補正予算（第2号）の主なポイント

今議会に提案する補正予算は、物価高騰の影響に対する支援として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、生活者支援としての「低所得世帯等に対する重点支援給付金」の支給を行うとともに、子育て施策の推進のための「第2子以降の保育料無償化」や、事業者支援としての中小事業者等に対する「電気・ガス料金高騰対策支援金」などの支給を行うほか、県と連携した子育て世帯への支援に係る経費や新型コロナウイルスワクチン接種関連経費、その他必要となる事業費について補正を行うものです。

◎歳出予算

1. 物価高騰の影響に対する支援（地方創生臨時交付金対象事業） 2,118,587 千円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（2,203,446千円）を活用

うち低所得世帯支援枠（国が指定） 交付見込額 1,462,500千円

うち推奨事業メニュー枠（市が選定） 交付見込額 740,946千円

(1) 生活者支援

全額国負担

1,514,500 千円

- ① 低所得世帯等に対する重点支援給付金 ※システム経費含む 1,514,500 千円
- 【低所得世帯支援枠】低所得世帯に対する重点支援給付金【交付金等】 1,462,500 千円
- 【推奨事業メニュー枠】家計急変世帯等に対する重点支援給付金【交付金等】 52,000 千円

(2) 子育て施策の推進

全額国負担

89,430 千円

- ① 【推奨事業メニュー枠】第2子以降の保育料無償化【補助金、委託料】 ※システム経費含む 89,430 千円
- 令和5年10月から保育料の無償化を実施

【参考】第2子以降無償化に伴う保育園保育料の減について推奨事業メニュー枠で補てん ▲ 216,804 千円
<歳入予算：分担金及び負担金・使用料及び手数料に再掲>

(3) 事業者支援

一部国負担 382,712千円

514,657 千円

【推奨事業メニュー枠】

- ① 事業者電気・ガス料金高騰対策支援金【交付金等】 255,597 千円
- ② 貨物運送事業者燃料費高騰対策支援金【交付金等】 132,634 千円
- ③ 介護サービス事業所原油価格・物価高騰対策支援金【交付金等】 68,557 千円
- ④ 障害福祉サービス事業所等原油価格・物価高騰対策支援金 31,300 千円
- ⑤ 公共交通事業者原油価格高騰対策支援金 25,009 千円
- ⑥ 公衆浴場燃料費高騰対策支援金 1,560 千円

2. 県と連携した子育て世帯への支援 **648,506 千円**

① 子どもの成長応援臨時給付金【交付金等】 ※システム経費含む	648,506 千円
【県事業】小中学生の子を有する世帯へ1人当たり1万円給付 全額県負担	373,562 千円
【市単独事業】未就学児（0～6歳）の子を有する世帯へ1人当たり1万円給付 （うち繰越明許費設定額 1,800千円）	274,944 千円

3. 新型コロナウイルスワクチン接種関連経費 **70,000 千円**

① 予防接種事業（新型コロナウイルス）【交付金等】	全額国負担 70,000 千円
---------------------------	------------------------

4. その他必要となる事業費 **58,428 千円**

① 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金【補助金等】	52,796 千円
② ゴールドシニア事業【報償品、委託料、借上料】	3,772 千円
③ 成人祝賀事業【報償品、委託料】	1,500 千円
④ 空家対策推進参加報酬	360 千円

【歳出予算集計】

(増額補正)

1. 物価高騰の影響に対する支援（地方創生臨時交付金対象事業）	2,118,587 千円
2. 県と連携した子育て世帯への支援	648,506 千円
3. 新型コロナウイルスワクチン接種関連経費	70,000 千円
4. その他必要となる事業費	58,428 千円
計	2,895,521 千円

一般会計補正予算総額 2,895,521 千円

◎歳入予算

① 分担金及び負担金	▲ 190,000 千円
② 使用料及び手数料	▲ 26,804 千円
③ 国庫支出金	2,273,446 千円
④ 県支出金	373,562 千円
⑤ 繰越金	465,317 千円

歳入補正予算総額 2,895,521 千円